



【プレス・リリース】

**ドイチェ・セキュリティーズ・リミテッド、  
さくら銀行の住宅ローン担保証券発行で条件を決定**

【2001年3月1日、東京】 ドイツ銀行グループは、本日、さくら銀行の住宅ローンを担保とする住宅ローン担保証券の発行条件を決定し、成功裡にローンチしたことを発表しました。この住宅ローン担保証券は、特別目的会社（SPC）を通じてユーロ市場で発行したユーロ円債券で、発行総額 197 億 8,000 万円。ドイチェ・セキュリティーズ・リミテッドが単独主幹事を務めました。なお、この住宅ローン担保証券は、さくら銀行の同証券化案件としては、昨年 12 月に続く第 2 号の案件となります。

今回発行された証券は A1、A2、A3 および B の住宅ローン担保証券に分類されており、すべてのクラスとも発行価格は 100、発行額およびクーポンは以下の通り決定しました。

アセット・

クラス	発行額	クーポン
A1	120.6 億円	1 ヶ月円 LIBOR + 14 bp
A2	32 億円	1 ヶ月円 LIBOR + 19 bp
A3	30 億円	1 ヶ月円 LIBOR + 30 bp
B	15.2 億円	1 ヶ月円 LIBOR + 109 bp

これら証券には、ムーディーズおよびスタンダード&プアーズよりそれぞれ、A1、A2、A3 それぞれのクラスの証券に対し Aaa および AAA、B クラスの証券に対しては Baa2 および BBB の格付けが付与される予定です。

本証券のもととなる住宅ローン債権は 1,733 件、総額約 200 億円で、加重平均経過年数は 3.7 年程度です。担保となる住宅ローンは当初さくら銀行の短期プライムレートに連動した変動金利となりますが、住宅ローンの借手の選択により一定期間後は固定金利に変更することが可能な特約がついています。ドイツ銀行東京支店は、さくら信託銀行に設定された当該住宅ローン債権に関わる信託勘定と金利スワップ契約を結び、証券化された住宅ローンの金利と発行された証券の金利のミスマッチに関わるリスク回避のためのスワップを提供しています。

大手都市銀行の一角を占めるさくら銀行は、住宅ローン等の個人向け金融商品やサービスの分野で実績を挙げています。2000 年 9 月現在、同行の住宅ローン債権の残高は 4.4 兆円を上回っています。

ドイツ銀行グループでは、「今回の住宅ローン担保証券の発行は、2 回目の発行であり本件の仕組みについて内外の投資家のあいだで理解が広がっていたことなどから 高い関心を集め、かなりの需要超過となった。また、変動金利であり、セカンダリ - のマ - ケット・メイクも容易であることから、高い流動性ながら利回りもある債券を求める投資家の需要に応える商品設計にすることが出来た」と述べています。

#####

ドイツ銀行グループは、日本において約 1,250 名の従業員を擁し、ドイツ証券会社東京支店、ドイツ銀行在日支店、投資顧問子会社等を通じ、企業金融、投資銀行業務、プライベートバンキング、投資顧問などの広範なサービスを提供しています。また、資産規模において世界最大の銀行で、ユーロ圏で主導的な地位を占めています。同グループはユーロマネー誌より 2 年連続で資金調達における総合力第 1 位に選ばれており、同誌の 2001 年 1 月の「Poll of Polls」でも総合力第 1 位と高い評価を得ています。

<この件に関するお問い合わせ先>  
コーポレート・コミュニケーションズ  
安立 聖子  
電話: (03) 5156-7705